

あおぞら

第 72 号



医療理念

1. 医療の原点に立った心温まる医療
【Humanism】
2. 高度医療の提供
【High Level】
3. 職員一同連携し仕事を通じての
人間的成長 【High Growth】

目次

心臓血管外科とは……………	2
部署紹介……………	3
特集 特定看護師……………	4～5
外来満足度調査を終えて……………	6～7
長崎県看護学会学術集会学会賞受賞……………	7
NEW FACE ……………	7
外来週間診療予定表……………	8

特定医療法人

 **光晴会病院**

心臓血管外科とは

心臓血管外科医長 桑野 彰人

光晴会病院 心臓血管外科の桑野彰人と申します。医師11年目を迎え、2024年4月より当院で勤務しております。私は長崎県で生まれ育ち、長崎西高校を卒業後、佐賀大学医学部に進学しました。卒業後は佐賀大学医学部附属病院で初期研修を行い、心臓血管外科医としての道を歩み始めました。高校卒業以来、約15年ぶりに故郷である長崎での生活を楽しくしております。

近年、全国的な外科医不足が深刻な問題となっています。特に地方において心臓外科医を志す若手医師は限られており、実際に九州の大学病院全体での新入局者数は、ここ数年で数名程度です。心臓外科手術は長時間に及ぶこともあり、重症かつ緊急症例の対応も多いため、時には心身ともに疲弊することもあります。一方で、我々心臓外科医が対峙しているものは「命」そのものであり、生死をかけた手術を乗り越えて患者様が元気になる姿に立ち会えることは、何事にも代えがたいやりがいがあります。我々は、このような心臓外科の魅力若手医師に伝えていかなければなりません。私は心臓血管外科という仕事に誇りを持ち、日々の診療に取り組んでいます。若い医師への見本となるよう、日々の診療を楽しくかつ活力をもって行いたいと考えています。外科医を目指したいと思える環境を整えるとともに、特に心臓血管外科医を目指す若手医師が増えることを願うばかりです。

現在、光晴会病院 心臓血管外科は、佐藤 久部長とともに2人体制での診療を行っています。一般的な心臓手術では、カテーテル治療や小切開手術が普及しつつある現代においても、胸骨正中切開での手術を第一選択とし、より根治度や完成度の高い手術を行うことを目標としています。結果的に手術に伴う併発症は非常に少なく、80歳を越えるような高齢の患者様もお元気に退院されます。先日は90歳の患者様に手術を行わせていただき、元気に自宅へ退院されました。大動脈瘤手術では、従来の開胸・開腹手術の他にカテーテル治療も積極的に取り組んでおります。カテーテル治療は侵襲度の低さが利点ではありますが、我々はさらに根治的な治療を目指しており、小血管への塞栓術を併用することで、術後遠隔期に生じる合併症への対応も行っています。手術時間は従来のカテーテル治療と比較してやや長くなりますが、創部は1cm以下で、回復も早く、術後1週間程度で自宅退院となります。その他にも患者満足度の高い下肢静脈瘤への血管内治療、循環器内科と行う末梢血管へのハイブリッド手術、腎臓内科と協力して行う透析シャントアクセス手術など、幅広い分野の治療を行っています。外科医2人という限られた人数で効率的に行っています。このような診療が続けられているのは、近隣の医療機関の皆さまによる丁寧な定期外来診察やご紹介、転院の受け入れなど、日頃のご協力とお支えのおかげです。この場をお借りし、心より厚く御礼申し上げます。

軽度な症状であっても重篤な病気が隠れている可能性や、偶発的に別の病気が発見される可能性も少なくはありません。高齢で体力や認知機能に不安がある患者様に対しても、適切な治療を選択し、患者様の生活の質向上に貢献致します。他医療機関の先生方からのご紹介に限らず、患者様からの直接の相談にも対応し、お力になれば幸いです。今後も、光晴会病院 心臓血管外科をどうぞよろしくお願い申し上げます。



佐藤医師

桑野医師



✂ 部署紹介 画像診断科

画像診断科は、現在放射線技師7名、補助者2名で業務を行っています。

各種画像診断を通じて病気の早期発見と治療に貢献しています。

一般的なレントゲン撮影をはじめ、病室で行うポータブル撮影、精密な断層画像を得られるCT検査、消化管や排便などの動きを観察できる透視検査等、幅広い検査を行っています。

また、心臓カテーテル検査や乳癌検診に用いるマンモグラフィも行っております。

さらに手術と画像診断を組み合わせたハイブリッド手術室での検査・治療支援など先進的な医療にも対応しています。

患者様に安心して検査を受けていただけるよう、安全管理と被ばく低減を徹底し、質の高い画像診断を提供しています。



一般撮影



C T



マンモグラフィ



心臓カテーテル



特定行為に係る研修を修了した4名の「特定看護師」が当院で活動しています！

皮膚・排泄ケア特定認定看護師

ながたに さつき
長谷 砂月

皮膚・排泄ケア特定認定看護師の長谷砂月と申します。

私は2007年に皮膚・排泄ケア認定看護師の資格を取得し、10年後の2017年に特定行為研修を修了しました。

活動内容は、

- ★褥瘡のトータルマネジメント
- ★管理困難なストーマや皮膚障害を伴うストーマケア
- ★専門的な排泄管理とスキンケア
- ★脆弱皮膚を有する・リスクがある方への専門的なスキンケア
- ★地域包括ケアシステムを視野に入れた同行訪問への協力
- ★身体所見から病態を判断し、褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去、及び創傷に対する陰圧閉鎖療法の実践
- ★医師と連携した、術後の創部ドレーンの抜去 などです。

今後の抱負は、

適切かつタイムリーなケアを提供することで、患者さん・医師の負担を軽減すること。

多職種含めたチーム医療を実践し、患者さんに安全で質の高い医療を提供すること。

そして、当院に通院・入院される患者さんご家族に、「光晴会病院を選んでよかった」と思える医療を提供していくことです。

何かご心配なことがありましたら、ご遠慮なくご相談下さい。

心不全看護特定認定看護師

やまもと
山本 かおり

特定行為看護師は、医師による包括的な指示(手順書)に基づき、医師の指示を待たずに迅速な医療処置を行う事ができます。令和5年に特定行為5区分、14行為取得しました。

- ① 呼吸器(気道確保に係るもの)関連 ② 呼吸器(人工呼吸器療法に係るもの)関連
- ③ 動脈血液ガス分析関連 ④ 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
- ⑤ 循環動態に係る薬剤投与関連

取得後、医師と共に、当院の手順書を作成し主に、呼吸器関連と動脈血液ガス分析関連の処置を実施しています。動脈血液ガス分析関連に関しては、血液ガスや静脈採血が難しい患者さんの採血を直接動脈穿刺にて行う事が多く、人工呼吸器関連は、侵襲的陽圧換気の設定変更や非侵襲的陽圧換気の設定変更を実施しています。医師の指示を待つことなく、病状に応じた迅速な処置を提供できる為、患者さんの苦痛軽減や回復促進に繋がり又、医師の負担軽減や医療チーム全体の効率を高めることが出来ていると思っています。栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連や循環動態に係る薬剤投与関連に関しては、臨床推論力を身につけることができ、患者さんの病態、薬剤について医師とディスカッション出来るようになったと思います。実施件数的には、少ない状況ですので医師や看護師スタッフへ特定行為の行為内容を周知し、患者さんには、タイムリーな処置を行う事で不安の軽減や満足度のUPを図る事が出来るよう努力して行きたいと思えます。又、タスクシェア、タスクシフトができ業務負担の軽減に貢献出来るよう尽力致します。

特定看護師とは？

特定看護師とは医師があらかじめ作成した手順書に基づいて「特定行為」を実施できる看護師のことです。この制度は 2015 年にスタートしました。一般の看護師との大きな違いは、医師の直接の指示を待たずに、一部の医療行為を自らの判断で行えるという点です。これにより、患者さんの状態にすばやく対応でき、医療の質や安全性の向上につながります。日本は「超高齢社会」と言われ、医療のニーズが年々増えています。しかし、医師や看護師の数には限りがあり、すべての患者さんに迅速な対応をするのが難しくなってきました。特定の知識と技術を身につけた看護師が、医師の包括的な指示に従って、あらかじめ決められた医療行為を行えるようになりました。

糖尿病看護特定看護師

みちした あさみ
道下 朝美

2025年3月より、糖尿病・内分泌センターの外来で勤務しています。当センターでは、医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・診療支援課・事務スタッフなど、多職種が連携し、1日30～45名、年間約8,000名の患者さんをお迎えしています。私は、糖尿病看護が専門のため、低血糖や高血糖

によりインスリンの調整（血糖値をさげる注射薬）が必要な患者さんへの支援や、糖尿病合併症の一つである神経障害に関連したフットケア（足のケア）を主に行っています。また、インスリン自己注射の手技指導や、透析予防の指導、糖尿病教室の講師など、さまざまな役割を担っています。

糖尿病治療の目標は、「糖尿病のない人と変わらない寿命と生活の質（QOL）を実現すること」です。そのために、合併症の予防やフットケア、そして患者さんの不安に寄り添った支援を日々大切にしています。これからも皆さんの生活に寄り添いながら、安心して療養を続けられるよう努めてまいります。療養の中で困っていること、不安なことがあれば、どうぞ気軽に声がけください。



手術看護特定看護師

のもと しゅんすけ
野本 俊典

手術看護特定看護師の野本です。当院では外科、泌尿器科、心臓血管外科、循環器内科、内科の手術が年間1,400件程度行われています。その中で特定行為の必要性を感じ、2024年度術中麻酔管理領域を修了しました。

【実施できる特定行為】

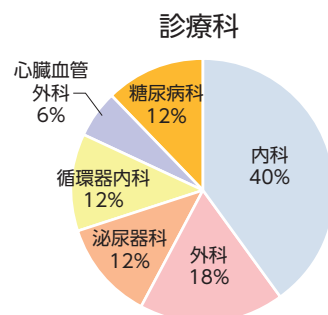
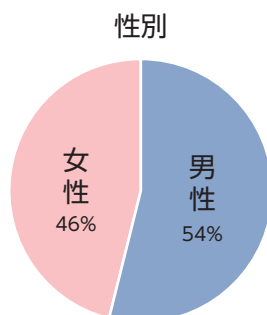
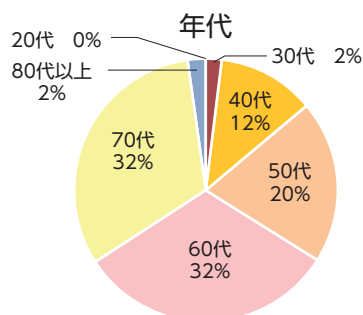
- ① 経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整
- ② 侵襲的陽圧換気の設定の変更
- ③ 人工呼吸器からの離脱
- ④ 直接動脈穿刺法による採血
- ⑤ 橈骨動脈ラインの確保
- ⑥ 脱水症状に対する輸液による補正
- ⑦ 硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整
- ⑧ 持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整

麻酔科医と協働しながら特定行為を行い、より安全な麻酔管理に繋げ、患者様に【安心】【安全】な手術を提供していきます。

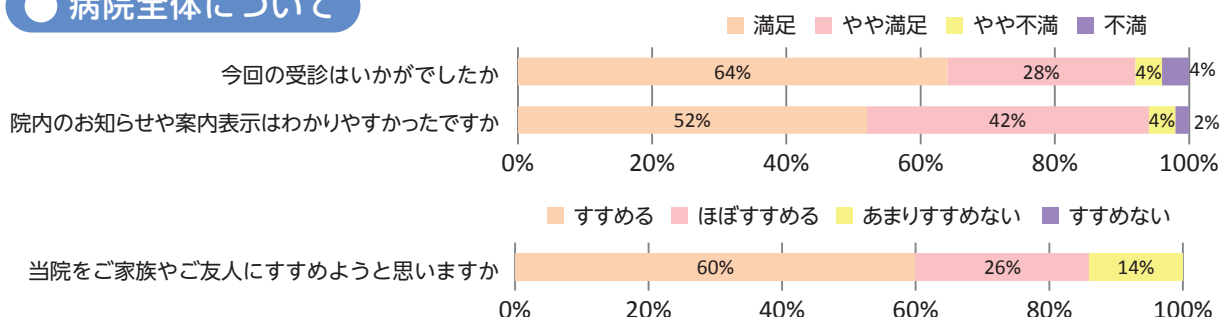
手術や麻酔に対する不安や思い、聞きたいことなどがありましたら、どうぞお声がけください。

令和6年度 外来満足度調査を終えて

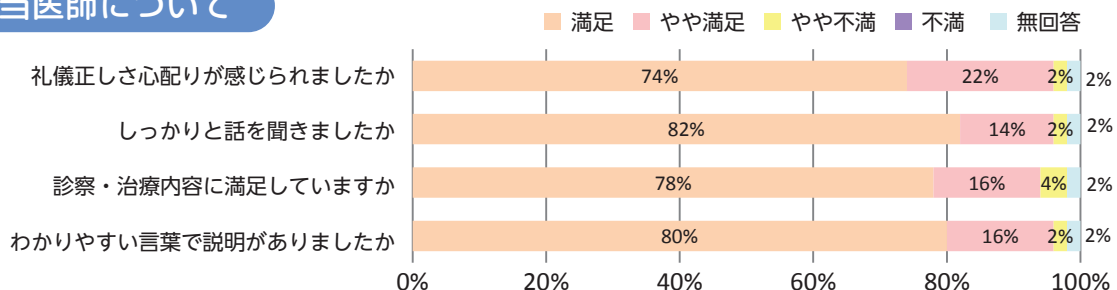
当院では医療サービスの改善及び向上に役立てたいと考え、2年に1回外来患者の皆さんを対象に満足度調査を行っています。令和7年3月に外来診療の全科を対象とし、今回初めてWEBでのアンケートを実施しました。



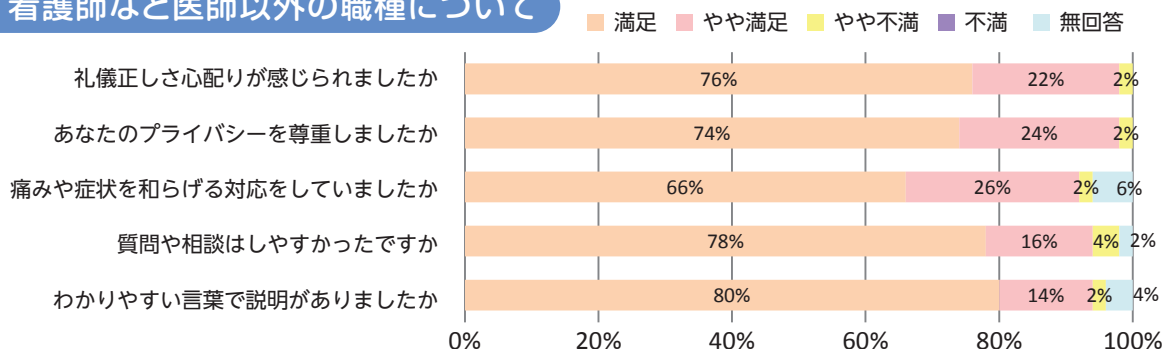
● 病院全体について



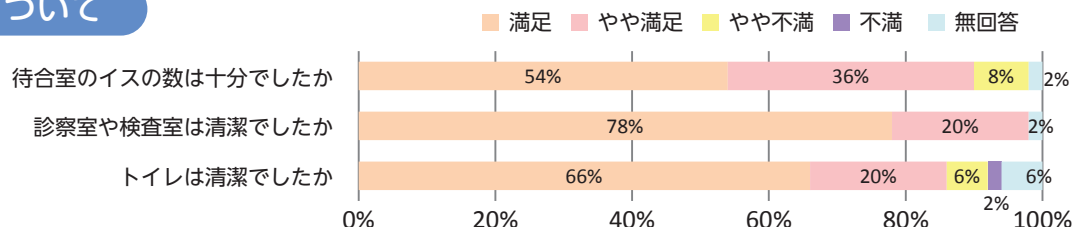
● 担当医師について



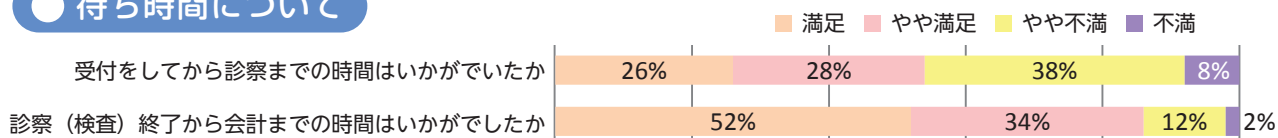
● 看護師など医師以外の職種について



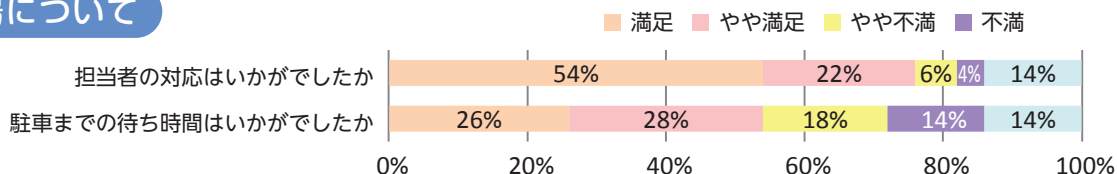
● 環境について



● 待ち時間について



● 駐車場について



患者さんからのコメント

- ・診察までの待ち時間は長いですが、診察やケアなどとても丁寧で、ありがたいです。
- ・事務や看護師が丁寧に対応してくれます。朝の駐車場が混み合う時間帯があるが、誘導員がよく対応してくれます。
- ・何度か電話でやりとりをしたのですが、その中で1人の方だけだと思うのですが、すごく不機嫌そうでぶっきらぼうな受け答えでした。忙しかったのかもしれませんが嫌な感じがしました。
- ・駐車場が少ないので不便でした。

ひとこと

貴重なご意見ありがとうございました。

待ち時間、接遇、さらには設備面なども含め、改善が必要な問題が多くあります。十分な対応が出来ずに、ご迷惑をおかけする事もあると思いますが、今後も接遇改善委員会を中心に、関連部門とも連携し、患者の皆さんの満足度向上に向け努力して参ります。アンケートにご協力いただきました患者さん・ご家族様に感謝申し上げます。お気づきの点などございましたら、いつでも気軽にスタッフにお申し付けください。

接遇改善委員会

令和7年度 長崎県看護学会学術集会学会賞受賞



長崎県看護学術集会で「腹腔鏡下鼠径部ヘルニア修復術に関わる看護師役割の見直し」について発表し、学会賞をいただきました。

業務改善を行ったことで、有効な時間活用ができるようになり、手術前後で患者さんと関われる時間が多くなりました。今後も、より患者さんの安全と最善を考えた温かみのある看護を提供できるよう努めていきたいです。

手術室看護師 林 莉花



- ①氏名 ②診療科 ③出身地
④趣味/特技 ⑤自己PR

医師



- ①瀬戸口 章仁(せとぐち あきと)
②循環器内科
③長崎
④園芸・バドミントン
⑤医師8年目となり、これまでの経験を活かしつつ、地域医療に貢献できるよう努めてまいります。

外来週間診療予定表

2025年11月10日

	月	火	水	木	金
内 科	みやざき けんいち 宮崎 健一 (腎臓)	なかしき すく 中舗 卓 (消化器)	みやざき けんいち 宮崎 健一 (腎臓・一般)	おおつほ としお 大坪 俊夫 (一般)	こうの よしひさ 河野 仁寿 (呼吸器)
	まわたり ふみひろ 馬渡 文弘 (消化器)	ふくだ りょうへい 福田 凌平 (呼吸器)	こうの よしひさ 河野 仁寿 (呼吸器)	なかしき すく 中舗 卓 (消化器)	いずみ もともし 和泉 元衛 (甲状腺・肥満)
	いずみ もともし 和泉 元衛 (甲状腺・肥満)	くろき りょうま 黒木 亮磨 (腎臓・一般)	まわたり ふみひろ 馬渡 文弘 (消化器)	ふくだ りょうへい 福田 凌平 (呼吸器)	あやの ゆりか 綾野 友里佳 (消化器)
	(非常勤) おおつか えみ こ 大塚 絵美子 (一般)	(非常勤) ふくだ やすひろ 福田 康弘 (消化器)		くろき りょうま 黒木 亮磨 (腎臓)	(非常勤) ふくだ やすひろ 福田 康弘 (消化器)
循環器内科	こうの まさき 河野 政紀	いしざき まさひこ 石崎 正彦	せとぐち あきと 瀬戸口 章仁	こうの まさき 河野 政紀	いしざき まさひこ 石崎 正彦
心臓血管外科		さとう ひさし 佐藤 久		くわの あきと 桑野 彰人	
泌尿器科	大学医	やまさき やすと 山崎 安人	大学医	大学医	やまさき やすと 山崎 安人
外 科	おかだ かずや 岡田 和也	おかだ かずや 岡田 和也	いとう しんいちろう 伊藤 信一郎	すすも せいや 進 誠也 (おなかのヘルニアセンター)	すすも せいや 進 誠也 (おなかのヘルニアセンター)
	すすも せいや 進 誠也 (おなかのヘルニアセンター)	おの としあき 小野 稔晃	きしかわ ひろき 岸川 博紀	またの まる 又野 護	いとう しんいちろう 伊藤 信一郎 おの としあき 小野 稔晃
	またの まる 又野 護			きしかわ ひろき 岸川 博紀	(非常勤) いいだ りな 飯田 莉奈 (形成外科)
糖尿病・ 内分泌センター	あかざわ しょういち 赤澤 昭一	あかざわ しょういち 赤澤 昭一	あかざわ しょういち 赤澤 昭一	あかざわ しょういち 赤澤 昭一	あかざわ しょういち 赤澤 昭一
	ながのふ けいこ 永延 佳子	せら やすのり 世羅 康徳	せら やすのり 世羅 康徳	せら やすのり 世羅 康徳 フットケア	せら やすのり 世羅 康徳
【午後】 内科		おおつほ としお 大坪 俊夫 (腎臓病疾患専門)		(非常勤) かわかみ えいこ 川上 瑛子 (リウマチ専門)	
【午後】 外科	すすも せいや 進 誠也 (おなかのヘルニアセンター)			すすも せいや 進 誠也 (おなかのヘルニアセンター)	すすも せいや 進 誠也 (おなかのヘルニアセンター)
【午後】 心臓血管外科		さとう ひさし 佐藤 久		さとう ひさし 佐藤 久	
				くわの あきと 桑野 彰人	

※ 診 療 科 目：内科・外科・泌尿器科・循環器内科・心臓血管外科・消化器内科・リウマチ科・
リハビリテーション科・呼吸器内科・腎臓内科・形成外科・肛門外科・糖尿病内分泌内科・麻酔科

※ 土・日・祝日 休診

予約制ですので、予約をお願い致します。

光晴会病院 地域医療連携室 TEL 095-857-3563 (直通) FAX 0120-573-632 (直通)

公式 Instagram
をはじめました!!



(コミュニケーションマガジン) 編集委員

編集スタッフ：三原(南3階) 山下優・門田・岩崎(外来)
荒木・川岡(血液透析室) 板森・林(手術室)
駄道・中山(臨床工学科) 下田・林田(総務課)
増田(顧問)

特定医療法人 光晴会病院

〒852-8053 長崎市葉山1丁目3番12号

TEL095-857-3533 FAX095-857-2572

<http://www.kouseikai.org/>